

# Coast Line

COVER  
**Mitch Abshere**  
ミッチ・アブシャー



永遠のSo-CALスタイル!  
**GO SOUTH**

海とアートに包まれて……  
**アンディ・デイビス**

カリフォルニアの“色”を鮮やかに彩る  
**NAKIフォトストーリー**

**CALI 4 LIFE ☆ NOTES**  
Deus / CAPTAINS HELM / VISSLA  
ALOHA SUNDAY / THREADS & FINS etc.

バイナブルベティーズ再び  
**大野 薫ストーリーVol.1**  
(横山泰介×芝田満之対談)

カリフォルニアシュート!  
**Bikini Girls**

ローカル推薦ショップが満載!  
**茅ヶ崎ビーチシティガイド**  
この春は気持ちいい素材を着る!  
**カンファタブルウエア**

Coast Lineが手掛ける  
**GENERAL STORE**が  
茅ヶ崎にオープン!  
Deusの日本未発売の迷彩柄キャップが  
このPOP UP STORE限定の  
エクスクルーシブ販売決定!





# Front Line

volume 12

photograph\_Yasuma Miura

左上から時計回りに、サンスクリーン「NO DICE」 ¥5,600、モイスチャライザー「game face」 ¥5,400、オーガニック・ボディソープ「SHEARER'S SOAP」 ¥1,500、フェイスクラブ「ROCK & ROLL SUICIDE」 ¥4,600、モイスチャライザー「game face」 ¥5,600 / 以上すべて Triumph & Disaster (PORT of CALL)



## ニュージーランドの郷土素材も使ったグルーミングアイテム!

渋谷〜代官山の中間に位置するエリアに出来た『PORT of CALL』は、カフェ&ストア、ギャラリースペースが融合したカリフォルニアテイストのジェネラルストア。Coast Line にぴったりな世界観だと店内をチェックしていると“ツボ”なアイテムを発見。ニュージーランド生まれのグルーミングブランド『Triumph & Disaster (トライアンフ&ディザスター)』。まずは、そのネオクラシックなパッケージデザインにヤられた。カリフォルニアに行く度に、お洒落バーバーの人気ぶりを見ていたので、ジェネラルストアにこういったブランドがあるのも納得。こちらのブランド、男の朝の“仕度”を一種の“儀式的作法”、ヒゲ剃りは“アート”としてとらえ、グルーミングアイテムを展開。素材には可能な限りオーガニック&ナチュラルな素材を、また、ニュージーランドのボンガ・エッセンスという材料も積極的に使用。パラベン、石油科学製品、シリコンの使用量ゼロというのもいい。もちろん、パッケージでの見た目重視もOK! 大事なのは“スタイル”ですからね。



ボディウォッシュ、フェイスクレンザー、シェービングクリーム、モイスチャライザーをパッケージ。旅行に持ってきたいセット。「ON THE ROAD / TRAVEL EDITION」 ¥5,100 / Triumph & Disaster (PORT of CALL)

ネオクラシックに決まる  
男の“仕度”は朝の儀式!

# Triumph & Disaster

『Triumph & Disaster』

お問い合わせ先/PORT of CALL  
☎03-3461-2822

\*掲載された価格表示は本体価格(税抜き)になります。



代官山の人気カフェ&ストア『PORT of CALL』で楽しむ

# カリフォルニア・セントラルコースト発 『パソ・ロブレス』の個性派ワイン

渋谷〜代官山の中間に位置する鷺谷町エリア。ここに誕生した、カリフォルニアテイストの新スポット、それが『PORT of CALL (ポートオブコール)』だ。古材を使用して作られた空間で、都会の雑踏を忘れることのできる弛タイムには、カリフォルニア・セントラルコースト『パソ・ロブレス』の大地から生まれた、個性派ワインがよく似合う。

photographs\_Yasuma Miura



### shop info

**PORT of CALL**  
東京都渋谷区鷺谷町 1-3  
外山ビル 1F・2F・3F  
☎03-3461-3463

カリフォルニアで注目されているショップは、断然ジェネラルストア。洋服&コーヒー、洋服&サーフ、洋服&ヘアサロンなどといった感じに、エリアやオーナーの趣味&テイストに合わせたライフスタイルを提案している。そして、ここ日本の渋谷〜代官山エリアにおいても、“わがままな大人のライフスタイル”を体現するジェネラルストア＝『ポートオブコール』がオープンした。入り口すぐには、『T.C.S.S.』や

『BANKS』、『MOWGLI』といったブランドがラインナップするクローゼットコーナー、その奥の2F&3Fには古材やヴィンテージを使ったカフェエリア、そしてアートやエキシビションスペースも備えている。この空間でぜひ楽しんでもらいたいの、カリフォルニア州セントラルコースト『パソ・ロブレス』のワイン。40種を超えるブドウを栽培し、伝統にこだわらない革新的なブレンドで、カリフォルニアのワイン好きの間で話題

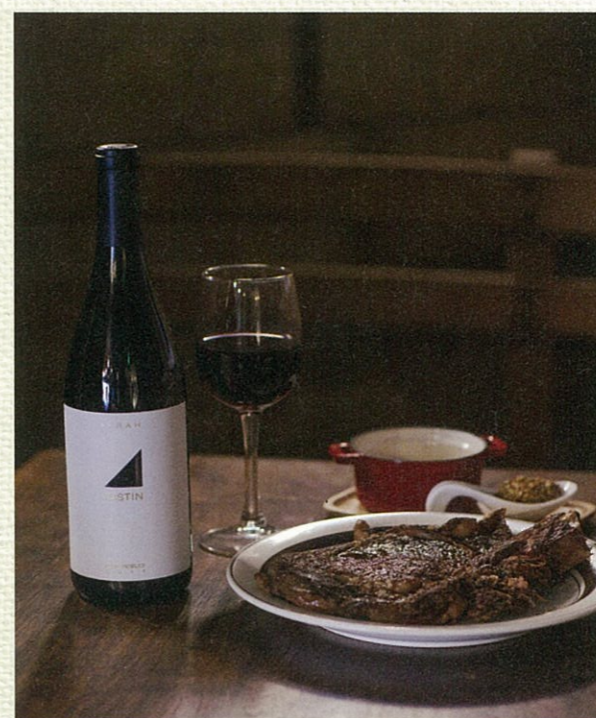
となっている。そんな『パソ・ロブレス』の個性派ワインを、ここ『ポートオブコール』のハンバーガー、ステーキ、あるいはメキシカンフードと一緒に楽しみたい。ディナータイムのワインも最高だが、個人的にはお休みの日の昼間、太陽や西日を感じながら、のんびりと楽しむ『パソ・ロブレス』のワイン……そんなスタイルをオススメしたい。きっと“カリフォルニアの風”を感じることができるはず。



メキシコ風のカラフルなスカルのラベルデザインが、独特の存在感を発揮する「クロニック・セラース」。左は、ピノ・ノワールとシャルドネをブレンドした半辛口のスパークリングワイン「スプリッツ&ギグルス (ボトル¥4,500、グラス¥750)」。右は、シラーをメインに5つの品種をブレンドしたミディアムボディの赤ワイン「ソファキング・ブエノ 2012 (ボトル¥5,500、グラス¥850)」。『オリジナルチキンピロー (¥1,100)』とともに。



100%自社畑で栽培したブドウを使用し、環境に配慮した先進的なワインを送り出す。このロゼワイン「ロゼ 2010 (ボトル¥4,500、グラス¥750)」は、ローブレンドのフレッシュ&チャーミングな果実味が特徴。ここでは「自家製スモークベーコン (¥400)」や「ソーセージ2種盛り (¥800)」とともに。また、豚肉パテや野菜を使ったパスタ、生春巻きなど幅広い料理に合う。



1981年の創立以来、その近代的な設備の中、カベルネを使用したボルドータイプのワインを中心に先進的なワイン生産を行っているセラーが、こちらの「ジャスティン・ヴィンヤード」。ボリューム満点の「USリブアイステーキ (¥2,300)」の旨味を引き出してくれるのは、「シラー 2011 (ボトル¥9,500、グラス¥1,500)」。濃厚なシラーを問わず、エレガントな仕上がりフルボディ赤ワイン。ミネラル感があり骨格のあるワイン。



複雑な土壌や微小気候によるニュアンスを活かしたヨーロッパのワイン造りを行っているのが『ヴィーニャ・ロブレス』。左が、セントラルコースト・ワインコンペティション2013でゴールドメダルを獲得した辛口白ワイン「ホワイト・フォー 2012 (ボトル¥4,000、グラス¥700)」。右が、スパイスの香りとドライなタンニンで、肉料理との相性抜群のフルボディ赤ワイン「レッド・フォー 2010 (ボトル¥4,000、グラス¥700)」。『POCバーガー (¥1,200)』とともに。

### Where is PASO ROBLES?

カリフォルニア州セントラルコースト、サンフランシスコとロサンゼルスの間、どちらからも300kmほど離れた場所に位置するのが、パソ・ロブレス。昼夜の寒暖差が大きいという気候条件、そしてカルシウムやミネラルが豊富な土壌のおかげで、カリフォルニアでも最も急成長しているブドウ栽培のエリアとなっている。また、中規模から小さなブティックワイナリーを中心に200を超えるワイナリーがあり、それぞれが卓越したブレンド技術を駆使して、新たなワインとの出会いを創りだしている。



\*掲載されたワイン・料理の価格表示は税込価格になります。